



合併のため、移転した銀行跡に入居し、リニューアルオープン。再利用した看板は遠くからでもよく目立つ

銀行が入居していた頃の建物



銀行の隣にあった旧医院

ホテルのフロントを彷彿とさせる受付



待合室もゆったりとしたラウンジ風

予防専用コーナー。ユニットは2台



いちばん奥にあるユニットコーナー



個室のユニットも用意している



明確な目標を立て、夢を次々と実現させる 若々しい歯科医院

アップル歯科クリニック 院長 吉見 哲朗 先生

歯科医院のイメージを変えたいと、若々しいアイデアでサービスと医療の充実を図っているアップル歯科クリニック。開業から今に至る道のりをうかがってみた。



吉見 哲朗 院長

「らしくない」歯科医院を作りたい

「5年後に開業する」

大学を卒業するとき、吉見哲朗院長は同級生の前で、そう宣言したという。そして、言葉どおり、5年後の29歳のときに開業。2年後の昨年には、開業した場所の隣にある銀行跡の建物へ移転。次々と夢を実現させている。

吉見院長が目指すのは、「らしくない歯科医院」だ。固定観念にとらわれず、患者が喜ぶ歯科医院を目標にしている。「歯科医院にマイナスイメージを持っている患者さんは多い。怖くて待合室から逃げ出してしまったと話す患者さんがいるくらいです。そんなイメージを変え、楽しく、気持ちがよく、遊び心がある場所にしていきたいんです」

と話す吉見院長のイメージを一つの形にしたのが、移転後、リニューアルオープンし、高級ホテルのようなデザインで統一された現在の院内だ。それだけでなく、院長をはじめ、スタッフのスタイルも白いポロシャツに黒いパンツと、若々しい。「歯科

医院」と言われなければ、まるで人気のホテルかヘアサロンのようだ。

患者との距離を縮めるイベントの開催

オリジナリティのあるアイデアは、サービス面でも展開されている。なかでもハローウィンやクリスマスなど、季節に合わせて行われるスタッフ手作りのイベントは、患者からの人気が高い。

イベントによっては、通院患者以外にも対象を広げることがある。先日は漫談の会を開いたところ、80人も集まったそうだ。以前の場所に比べ、広くなったからこそ、できるサービスである。「敬老の日にはスタッフがマッサージサービスをしたところ、ほとんど話をしなかった患者さんが、喉を切ったように話し始めたんです。イベントは患者さんとの距離を縮める効果があるんですよ」

また、思いついたアイデアは、すぐにやってみる。そのチャレンジ精神が、院内の雰囲気の盛り上げにも役立っているという。

「僕らの仕事はややもすると、ルーチンワークにおちいることがある。でもイベントがあると、気持ちに張りが出て、仕事にメリハリがつく。スタッフも若いだけに、その効果は大きいですね」

予防歯科にもオリジナルのアイデアを盛り込む

現在、医療面ではインプラント、矯正も含めた全顎治療のスペシャリストをめざしている。中でも力を入れているのは、予防だ。院内に立地していることもあり、幅広い年齢の患者が集まる。地域医療の充実のためにも、手厚い予防サービスは必須だ。

「うちの歯科医院のキーワードは、「HAPPY LIFE」。いつまでも健康できれいな口を維持することで、幸せな人生を送っていただきたいのです」

そのために、同歯科医院では、治療に入る前に位相差顕微鏡を使い、口腔内に潜む細菌を患者に見せたり、オリジナルのパンフレットなどを使い、担当の歯科衛生士が予防とメンテナンスの大切さを説明する。患者によっては、ペリオのリスクテストを行うこともある。この検査基準表の項目はオリジナルだ。(表1参照)また、トリートメントコーディネーターが積極的にカウンセリングを行う。そしてさらに、歯科医師が予防も視野に入れながら、詳しい治療方針の説明を行う。

「質のよい予防のためには、歯科衛生士の力が欠かせ

ません。今以上に内容を充実させるためにも、意欲のある歯科衛生士さんが欲しい。今、その人材を求めているところなんです」

明確な目標を立て、頻繁に目にすることで現実にしていく

「将来的には、規模を大きくするだけでなく、複数の歯科医院とゆるやかなネットワークを作り、アップル歯科クリニックをブランド化したい。研修施設としての機能も充実させたい」

と、次々と壮大な夢を熱く語る吉見院長。そのパワーは、具体的な目標を立てることから生まれている。吉見院長は1年先はもちろん、5年後、10年後の自分と歯科医院の姿も目標として明確に持っているという。1年後の目標を書いた紙を見せると、「自院の現状を客観的に理解する」「自院の強みを考える」「選択する戦略の目的を明らかにする」「リスクを考える」などの項目に沿って、現状と将来の展望が具体的に数字を交えて書かれている。

「紙に書き出すことが重要です。そして1枚の紙にまとめ、目につくところに貼っておくんです。すると、目標を立てた頃は無理かもしれないと思っていたことが、1年経ってみると8割はできている。単純な方法に思えるかもしれませんが、現実目標を明確に書いている人は意外に少ない。客観的に目標を見る機会を持つことは、夢の実現のためにひじょうに重要なんです」

目標を立てるときは、やりたいことを全部、盛り込む。そして、セミナーなどの勉強の機会は逃さず、積極的に人に会う。自分ができることはすべてチャレンジする吉見院長の前向きな姿勢が、アップル歯科クリニックに活気を与えているといえそうだ。



やさしい色調の洗面所



子どものプレイコーナーも充実



予防の啓蒙や治療の説明用パンフレット

歯周病の進行度	軽度	中等度	重度
検査基準			
歯肉ポケット	3-4mm(軽度)	5-6mm(中等度)	6mm以上(重度)
パナペイオ判定	軽性(軽度)	中等性(中等度)	重症(重度)
歯の動揺度	軽い	中等度	重度
骨の吸収量			
歯周ポケットの長さ	少ない	少し長い	多い
口腔内の環境(歯垢の付着)	少ない	少しある	多い
歯石の付着	少ない		多い
歯肉の腫れ	軽い	少し腫れ	多い
ブラークコントロール	良い	少し悪い	非常に悪い
歯周	軽い	ある	多い
定期検診の有無	3-6ヶ月に1回	半年に1回	1年に1回
総合判定	良好	注意	危険

表1:歯周病の進行度のチェック表。原因がどこにあるかも分かりやすい構成になっている

Profile

吉見 哲朗 先生

- 1999年 徳島大学歯学部卒業
- 医療法人歯友会歯科(東京)、うしじま歯科(神戸)等で勤務医を経験
- 2004年 アップル歯科クリニックを開業
- 2006年2月 IOCIインプラント学会認定医取得
- 2006年6月 隣接地に移転・リニューアルオープン
- 日本口腔インプラント学会
- 日本歯周病学会
- アンチエイジング(日本抗加齢)学会
- 日本顎咬合学会
- 臨床研修指導医



アップル歯科クリニック

住所:兵庫県明石市大久保町高丘3-3-1

TEL: 078-935-4182 HP: <http://www.apple-dental.jp/>